

宝生流

華の

競演

喜多流

新春特別企画

世界無形遺産

能楽

新春めでたづくし

平成26年

1月23日[木]

14:00開演(13:00開場)

【会場・お問合せ】

石川県立能楽堂

Ishikawa Prefectural Noh-Theater

TEL.076-264-2598 FAX.076-264-2598

〒920-0935 金沢市石引4丁目18-3

チケットのお求め

- ◎石川県立能楽堂
- ◎石川県立音楽堂チケットボックス (TEL.076-232-8632)
- ◎香林坊大和プレイガイド (TEL.076-220-1332)



シテ

栗谷明生

Akio Awaya

能「小鍛冶」白頭

Kokaji, Noh



栗谷 明生



シテ

佐野 由於

Yoshio Sano

能「西王母」

Seiohjo, Noh



佐野 由於

平成27年春
北陸新幹線金沢開業
東京・金沢 約2時間30分



料金: 前売 4,000 円(当日500円高)【全席自由】

※満席の場合、当日券を販売しない場合がございます。
チケットはお早めにお買い求めください。

主催: いしかわの伝統文化活性化実行委員会

石川県文化振興課内 〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1
TEL.076-225-1372 FAX.076-225-1374

◆プレトーク

「対談」
流派の違い

佐野玄宜 (宝生流)
大島輝久 (喜多流)

「実演」

仕舞 渡邊茂人 (宝生流)

地謡 高橋右任
藪俊彦

島村明宏

仕舞 狩野了 (喜多流)

地謡 内田成信
金子敬一郎
大島輝久

小舞 野村万蔵 (和泉流)

能

「西王母」

シテ 佐野由於
子方 松田脩

ワキ 平木豊男 (下掛宝生流)
ワキツレ 北島公之 (下掛宝生流)

アイ 能村祐丞 (和泉流)

能

「小鍛冶」白頭

シテ 粟谷明生

ワキ 森常好 (下掛宝生流)
ワキツレ 森常太郎 (下掛宝生流)

アイ 野村万蔵 (和泉流)

◆プロフィール

佐野由於

(さのよしお)



シテ方宝生流能楽師。佐野家分家三代目当主、佐野正治嗣子。昭和34年「鞍馬天狗」稚児にて初舞台。49年「殺生石」にて初シテ。以降「石橋」、「道成寺」、「乱」、「翁」をそれぞれ披く。昭和42年上京、宝生宗家に入門し、修業を積む。東京藝術大学在学中に宗家宝生英雄の内弟子となる。泉鏡花の従兄を父に持つ故松本恵雄（人間国宝）に師事。重要無形文化財総合指定保持者。現在、公益社団法人能楽協会北陸支部長。

◆あらすじ 「西王母」

ところは中国、周の時代。比類なき聖徳を仰がれる帝王が臨幸し、百官（役人・貴族・雲客）宮廷に仕えるすべての官人、や諸侯が集参してその仁政をたたえる宴が宮殿で開かれる。そこへ侍女を伴った天女が訪れ、三千年に一度、花が咲き実のなる桃を帝王へ献上したいと申し出る。西王母の園の桃かと問い返す帝王に、天女は桃の花を捧げ、仏法栄える聖代の末永きことを祝福し、自分が西王母の化身であることを明かし、やがて桃の実を持ち真の姿を現すであろうと述べ昇天する。（中入）
管弦を奏して帝王らが待つところへ、西王母が降臨し、玉盤に載せた桃の実を帝王に捧げる。花を浮かべた盃を手に、酒宴もたけなわ、天女の舞を披露した西王母は、空のかたに消えて行く。

◆あらすじ 「小鍛冶」

一条院の帝の霊夢に、剣を打つよう神勅が降りたため、臣下の橘道成が、名工の誉れ高い三条の小鍛冶・宗近に勅命を伝える。折悪く相槌を打つ力量の者がいないことを案じた宗近は、氏神である稲荷明神の神力にすがろうと参詣する。折誓する宗近の前にどこからともなく童子が現れ、草薙の剣にまつわる霊験を語ると、それに劣らぬ名剣を打つよう励まし、神助を約束して稲荷山に姿を隠す。（中入）
宗近は帰宅し、剣を打つ壇を整え礼拝しているところ、やがて稲荷明神の眷属の霊狐が現れ、見事に宗近の相槌を勤める。やがて打ち終わると、御剣を道成に捧げ、雲に飛び乗り稲荷山に帰って行く。
喜多流では「白頭」の小書（特殊演出）が入ると、全身白の出で立ちとなり、後シテのハコビが「狐足」と呼ばれる独特なものとなる。



◆プロフィール 粟谷明生

(あわや あきお)

シテ方喜多流能楽師。粟谷菊生（人間国宝・芸術院会員）の長男。故喜多美、故栗谷菊生、友枝昭世に師事。昭和34年「鞍馬天狗」花見にて初舞台。38年8歳にて初シテ「狸々」。以後「狸々乱」「道成寺」「翁」「石橋」「景清」を披く。粟谷能の会同人。ハゴロモ企画・平家物語のビデオ化で「月見の段」を能として収録、また「大和秦曲抄II 五体風姿 DVD」にて舞囃子「羽衣」出演。演能及び能楽指導の傍ら、大阪大学・東北大学能楽部への指導にもあたる。重要無形文化財総合指定保持者、公益社団法人能楽協会会員。

休憩